

**人がいるときは使わない!**



作業中は絶対に周りに人を近づかせない

**雪かき棒を使って!**

雪詰まりを取り除くときは、エンジンを停止し、必ず雪かき棒を使う



**エンジンをかけたまま離れない**



作業のとき以外は、必ずエンジンを停止する

**後方注意!**



後進するときは、足元や後方の障害物に気を付ける

**除雪機の事故を防ごう**

家庭用除雪機は、軽くて小さいものもあり、女性や高齢者でも手軽に扱える反面、使い方を誤ると大事故につながる可能性があります。家庭用除雪機を使用する際は、次のことに注意しましょう。

**防ごう! 冬の事故**



除雪を毎日のようにしていると、作業に慣れて気が緩んでしまいがちです。除雪や雪下ろし作業には多くの危険が潜んでいます。今一度、事故を起こさない、巻き込まれないよう、除雪や雪下ろしでの危険な場面や、知っておくと便利なことなどを紹介します。問合先 市除排雪対策本部 ☎ 22局 8400

**はしごはしっかり固定**

- 足元をしっかり固め、ぐらつかないように固定
- はしごは屋根に対して真っすぐ、角度は75度程度で掛ける
- 除雪用具はロープで上げ下げ

**雪のゆるみ、天候に注意**

- 晴れの日には要注意!曇り空で、できれば雪の固い午前中に
- 雪解け水や雪が動く音に注意
- 強風や大雪など悪天候のときは控える

**作業の際は**

- 無理な作業はしない
- 2人以上で作業を
- 携帯電話を持って
- 水分補給や休憩はこまめに
- 付近に人がいないことを確認

**足場には常に注意を**

- 屋根の高いところから作業を
- 雪止めから下には足場を作らない
- 軒先の雪は最後に落とす
- 雪底がどのような状況か確認し、雪底の踏み抜きに注意

**雪下ろし事故を防ごう**

屋根の雪下ろしは、重大な事故につながる可能性がある。非常に危険な作業です。毎年、テレビや新聞などで、雪下ろし作業中の事故が報じられています。安全に作業するためにも、今一度、作業手順と装備を確認しましょう。

ヘルメットや命綱、安全帯を着用して作業しましょう!



**雪下ろし安全装備を貸し出します**

屋根の雪下ろし作業中の事故を防ぐため、安全装備の貸し出しを行っています。なお、安全装備は万が一の転落などを防ぐためのものですが、装備を過信することなく、慎重に雪下ろし作業を行うことが何より重要です。作業を行う際は十分に注意し、安全な作業を心掛けましょう。

貸出道具 安全帯(ハーネス付き)、命綱、ヘルメット  
貸出日数 3日以内  
受付日および返却日 土・日曜日、祝日、年末年始を除く、午前8時45分から午後5時30分  
申込・問合先 市防災対策室、北村・栗沢両支所



**雪道の歩き方**

- 小さな歩幅でそろそろ歩く
- 靴の裏全体をつけて歩く
- 急がず焦らず歩く

**転びやすい雪道**

ざらめ雪	人や車でかき混ぜられ、ザクザクした砂糖の「ざらめ」のような状態
ツルツル路面	解けたり凍ったりを繰り返し、さらにタイヤで磨かれ、スケートリンクのように滑りやすい状態
そろばん道路	「そろばん」の玉のような雪のコブがたくさんできている状態

**こんな場所は要注意!**

横断歩道	凸凹や段差があって滑りやすく、またタイヤの摩擦により磨かれている
乗降場所	バスやタクシーの乗降場所は、人や車で踏み固められて滑りやすい
店舗の出入口	靴の裏に雪がついていると、店舗の出入口、特にタイルなどの床では滑りやすい

**こんな人は要注意!**



雪道の状態は、気温や場所によってさまざま、歩き方や注意点もたくさんあります。転んでケガをしないよう、雪道を安全に歩くためのポイントを伝えたいです。

**雪道の転倒を防ごう**